

2022年8月10日

環境・社会・ガバナンスリスクに対する取り組みを評価され、 「FTSE Russell」ESG Rating 4.3 を獲得

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）は、調査対象企業の事業特性をもとに潜在的な ESG（環境、社会、ガバナンス）リスクに対する取り組みを評価する「FTSE Russell」の ESG Ratings において、ESG Rating 4.3（5 点満点中）を獲得いたしました。ESG Rating 4.3 は、今まで獲得した中で最高の評価です。ステークホルダーの皆様からご意見を伺いご協力をいただきながら、本業を通じた社会課題の解決に取り組んできたことが、今回の評価につながったと認識しております。

セブン&アイグループは、今後もステークホルダーの皆様とともに「信頼される誠実な企業」を目指して、気候変動などのグローバルな社会課題にも積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈選定された指数〉

今回 ESG Rating 4.3 を獲得したことにより、以下の指数に選定されました。

① 『FTSE4Good Index Series』（8年連続選定）

ESG の取り組みが優れた企業で構成される世界的な ESG 指数

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>



FTSE4Good

② 『FTSE Blossom Japan Index』（6年連続選定）

年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が

採用している日本株の ESG 指数

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>



FTSE Blossom
Japan

③ 『FTSE Blossom Japan Sector Relative Index』（初選定）

年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が

2022年3月から新たな指数として採用

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

〈ご参考〉

セブン&アイグループの ESG の取り組みについては、当社ウェブサイトのサステナビリティページをご覧ください。<https://www.7andi.com/sustainability/>

以上